

「日本一の光り輝く



はじめに



千葉県では、平成22年に総合計画「輝け！ちば元気プラン」を策定し、県民の皆様が「千葉で生まれてよかった」「住んでよかった」と誇りに思える「暮らし満足度日本一」の千葉を目指して、中長期的な視点に立った県政運営を進めてまいりました。

平成23年3月に発生した東日本大震災では、本県も大きな被害を受けましたが、市町村や県民の皆様と力を合わせて震災からの復旧・復興に取り組んでまいりました。また、成田国際空港や東京湾アクアライン、豊富な観光資源など、本県が持つ様々なポテンシャルを活用し、社会・経済の活性化に結びつけるための施策を、着実に推進してまいりました。

そして今、首都圏の新たな交流軸として整備が進む首都圏中央連絡自動車道や、アジアのハブ空港として容量拡大が進められている成田国際空港などのポテンシャルの高まりを受け、千葉県は、新たなステージに向かって更にステップアップしようとしています。

千葉県」を目指して

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定したことから、これを契機として、本県の地域振興や海外への魅力発信の一層の推進につなげていかなければなりません。

そこで、県では、本県を取り巻く環境の変化を踏まえ、これまでの実績をベースとして、千葉県を一層発展させていくため、新たな総合計画「新 輝け！ちば元気プラン」を策定いたしました。

この計画に基づき、防災、防犯対策をはじめ、医療、福祉、子育て支援や教育など、安全・安心な県民生活の基盤をしっかりと固めた上で、経済の活性化、農林水産業の競争力強化など、千葉の持つ宝の原石を磨き上げ、魅力を開花させる施策を、力いっぱい進めてまいります。

子や孫の世代に、燦然と光り輝く千葉県を引き継ぐことこそ、今を生きる私たちの使命です。将来に誇れるような、自信と活力に満ちた「日本一の光り輝く千葉県」の実現に向けて、オール千葉で取り組んでまいりましょう！

平成25年10月

千葉県知事

森田健作